

## アイデア会議のファシリテーター

子どものふあぶらっぽ、HATSUMEI 堂。お会い知見岡崎市にあります。この今後を考えるアイデア会議のファシリテーターをしています。

### ☆こどものファブラボ？

この施設は、こどもが手を動かしてものづくりをしていく、ということに応援しています。中には、レーザーカッターや3Dプリンターもあります。まさにファブラボです。4月までは、プログラミング教室をしたり、自由な絵を描いて木にレーザーで焼きついたり、自由な形にカットしたり…デジタルとアナログを組み合わせで形をつくるということをしていました。テレビの散歩番組でも紹介されました。

(<https://www.tokai-tv.com/switch/20230413.html>)

### ☆ファブラボをどう活用していくのか？

4月に今まで教えてくれていた先生が、「木でものづくり」が高じて家具職人を目指す！と転職されました。

そこで、今は、デザイナーでプログラミングもできる先生に講師をお願いしています。

これをチャンスととらえ、どう運営していくかを講師の先生や木の製品をつくっていらっしゃる方や保護者、企業の方などのステークホルダーに参加してもらって「アイデア会議」をしています。

HATSUMEI 堂の目的を共有し、その上でどのようなことをしていくのか？金額の設定は？などを話し合っています。



(HATSUMEI 堂 Instagram より)

### ☆アイデア会議のファシリテーター

今日のアジェンダを示しても、参加者のみなさんにそれぞれの熱い思いがあり、脱線することがしばしば。どこまで、ファシリテーションの技が通用するか実験の場にもなりました。

始めは、もっと簡単に答えが出そうと思っていましたが、暑い思いがあればあるほど、言いたいことを言わないと進まないのだということも実感しました。

もちろん、その話題は必要なことです。ファシリテーターがどこまで介入して、いつ、今日のアジェンダに戻るか？進行のプロセスを楽しみながら務めさせていただいています。

\*アイデア会議。それも子どものために！ボランティアで集まってくださっている方々。最後は、アジェンダは達成しているのがステキです。